

技 術 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成17年度病害虫発生予察 技術情報第3号

チャバネアオカメムシの越冬量について

1. 発生状況

平成18年1月下旬～2月上旬に常緑広葉樹林の落葉中におけるチャバネアオカメムシ成虫の越冬量を県内18地点（1㎡×3点 計3㎡）で調査した結果、1.6頭/㎡（表1）で、平年値0.4頭/㎡（過去10年の平均、ただし最大値（平成8年）及び最小値（平成13年）の値を除く）に比べ多かった。

これは、過去10か年では、平成8年に次いで多い越冬量であった（表2）。

2. 発生予想

- (1)平成18年4～7月のチャバネアオカメムシ発生量は、平年より多いと予想される。
 (2)発生状況の推移等については、今後の予察情報に掲載するので留意する。

表1 チャバネアオカメムシの越冬量調査結果

調査地点	採集虫数 (頭 / 3㎡)	調査地点	採集虫数 (頭 / 3㎡)
多良見町東園	1	大村市今村	7
多良見町佐瀬	2	大村市鬼橋	1
長与町岡	1	東彼杵町赤木	3
時津町西時津	1	瑞穂町伊福	5
琴海町大子	7	国見町百花台	2
西彼町小迎	14	北有馬町沢野	3
西海町丹納	8	有家町新切	6
諫早市長田	4	佐世保市宮	6
高来町小峰	3	佐世保市針尾	12
合計86頭		1㎡当たり虫数 1.6 頭	

表2 過去10か年のチャバネアオカメムシ越冬量（県平均）推移

調査年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	平年 値	18年
調査 地点数	14	18	18	18	18	18	19	19	19	18	18	18
1㎡当り 虫数	2.6	0.0	0.3	0.2	0.5	0	1.3	0.1	0.8	0.1	0.4	1.6

平年値：過去10か年から最大値（平成8年）と最小値（平成13年）を除いた平均

調査時期：1月下旬から2月上旬